

守 恒 SOSネットワークだより



第1号 平成24年11月15日発行
守恒SOSネットワーク会議

次回は12月10日(月) 19:30からです。どなたでもご参加頂けます。

第1回「守恒SOSネットワーク」会議 報告

10月22日(月) 87名の参加で、第1回「守恒SOSネットワーク会議」を行いました。初回ということで駆けつけて下さった垣迫裕俊保健福祉局長にご挨拶頂いた後、笹月二男会長が目的や方向性、組織について説明しました。

目 的

守恒で発生したSOS（高齢者や子ども等の行方不明・災害発生時）に迅速に対応すること。
より安全・安心な北九州一住みやすいまちを目指して、地域の自主事業として立ち上げました。

何をすればいいの？

まず、「もりつネット」に登録して下さい。SOSメールを受信したら自分の今いる周りに該当の高齢者や子どもがいないかどうか確認をお願いします。その行動を多くの人が取ることによって助かる命があります。そして、この活動を口コミでどんどん広めて下さい。SOS協力員の登録も是非お願いします。

組 織 会長・副会長・理事で構成する役員会、事務局、評議員、協力員の4部構成とする予定です。

これから皆で学んでいきたいこと

- 決して他人事ではないという理解
 - 実際に守恒のまちを歩き、高齢者・子どもの危険箇所・対策の確認
 - 子どもの頃から老いについて、学ぶ機会を設けられるか？
 - SOSの体験（模擬訓練）平成25年3月2日（土）午前【予定】
- ※仕組みづくりを進めながら、課題を見つけて一つ一つ解決していきましょう。



概要を説明する笹月会長

SOSネットワーク会議と学習会

概ね1か月に1回、会議とともに学習会を行います。

どなたでも参加頂けます。会議・学習会の日程等は、「もりつネット」で配信します。

「もりつネット」の登録についてご不明な点は守恒市民センター ☎963-1446 へお尋ね下さい。

後半の学習会は、運営協力団体の認知症・草の根ネットワーク事務局 田代久美枝さんの進行で、デイサービス（有）さくら館 代表取締役 藤原洋子さんに経験談を伺いました。

平成18年に八幡西区のデイサービス事業所で行方不明になった87歳の認知症男性が、4日後に亡くなって発見されるという出来事がありました。この辛い体験を踏まえて、徘徊行方不明は一事業所だけの問題ではないと15件の近隣事業所で「搜索ネットワーク」を立ち上げました。2か月に1回搜索のシュミレーションや意見交換会を行っており、さくら館はその事務局を担当しています。行方不明が発生したら、1分でも早く探すことが重要。探す準備をしている段階で見つかれば、それは迷惑をかけたのではなくむしろ喜ばしいこと。そして何より大切なのは、ずっと続けていくことです。